別紙１

議　　題

交通・防犯関係部課長会議

議題１　安全運転支援装置の設置に対する補助事業について（豊橋市提出）

【要旨】本市では、令和元年度から高齢者を対象に後付けの安全運転支援装置の設置に対する補助金を交付しており、国・県の補助事業終了後も引き続き市単独事業で実施しております。しかしながら、申請件数は年々減少しており、自動車の安全性能も向上するなか終期の検討をしています。

そこで、以下のことについて各市の状況をご教示ください。

（１）　後付けの安全運転支援装置補助事業の実施の有無

→実施している場合は（２）と（３）を、実施を終了した場合は、（４）を回答

（２）補助概要

（３）今後の方針

（４）事業を終了した経緯

議題２　高齢ドライバーへの支援について（大府市、豊橋市提出）

【要旨】本市は、高齢ドライバーをめぐる課題には、「安全運転技能の向上」と、「免許返納の啓発と代替移動手段の確保」の両輪で対応すべきと考えており、「安全運転技能の向上」として、安全運転技能の維持向上を図り、交通安全を確保することを目的とした高齢ドライバー運転技能向上講習を実施しています。講習内容は、自動車教習所に協力をいただき、高齢ドライバーが実車による運転を実施するもので、受講者からは大変好評をいただいています。

高齢ドライバーへの支援は様々な手法が考えられますが、各市において実施している事業についてご教示ください。

（１）高齢ドライバーへの支援として行っている事業とその内容

※議題１の「安全運転支援装置設置の補助」以外の事業についてご回答ください。

議題３　交通安全県民運動期間中の式典の実施について（小牧市提出）

【要旨】当市では、年４回の交通安全期間中の主に初日に式典（キャンペーン）として、白バイ・青パト等の出発式等を兼ねて、行事を行います。式典の内容も毎回似通っており、参加者も毎回ほとんど同じです。

そこで、各市の運動期間中の式典実施状況及び内容についてご教示ください。

（１）式典実施の有無

→実施ありの場合は、以下（２）、（３）も回答してください。

（２）実施時期　　例　春、夏、秋、年末

（３）式典の実施内容や企画（通常の来賓挨拶、出発式以外のもの）

（例）・特別に講師を呼び、講話をしている

・式典参加者と一緒に大型商業施設等で、グッズを配布するなどキャンペーンを実施している

議題４　警察署に対する交通規制要望の受付方法について（小牧市提出）

【要旨】当市では、自治会（市内 129 区）から「速度制限」「一旦停止」「時間帯規制」など交通規制の要望があれば、警察署を通さず、市に要望を提出して貰い、市から警察署に要望書を提出しています。自治会の書面にならない声を直接警察署に伝えられない、警察署に要望が伝わるまでに時間を要する、規制要望の検討結果を市に聞かれ、毎回警察署に確認する必要があるなど、多くの課題があります。

そこで、各市の現行の受付方法及びその課題等についてご教示ください。

（１）地元の規制要望の受付方法

①市で一括して受付ける　②市を通さず警察署で受付ける

③双方で受付け、警察署に情報を集約する　④その他

→④その他の場合は、その受付方法も回答してください。

（２）現行の要望受付方法に対する課題

（例）②の場合、自治会がわざわざ警察に出向き、手間になってしまう。

（他の要望事項もあるため、まとめて市に要望することが体制として望ましい等）